

「臨床外科」第79巻 総目次

2024年（第1号～第13号）

数字は通巻頁数（増刊号を除く）、（ ）は号数、（増）は増刊号

特集

1号：若手外科医のライフハック

—仕事・日常・将来を豊かにする、先輩たちの
仕事術

〔仕事編〕

専門を決めた理由：上部消化管—後悔しない選択を

田中 千恵…………… 6(1)

専門を決めた理由：下部消化管

—大腸外科医になろうと決めた私の経験

眞部 祥一…………… 10(1)

専門を決めた理由：肝胆膵—外科医として私の歩む道

神谷真梨子…………… 13(1)

専門を決めた理由：乳腺

—働き続ける女性外科医を目指して

笹原 麻子…………… 16(1)

和文論文執筆：論文の執筆チャンスは突然に

—まずは書いてみよう、論文ネタも賞味期限あり

樋口 格・中馬 基博・鷺尾真理愛

櫻谷美貴子・新原 正大・熊谷 厚志

山下 継史・比企 直樹…………… 19(1)

和文論文執筆：感謝と恩返し そして自らの治療を

しっかり検証する—自己研鑽

松橋 延壽…………… 22(1)

初めての英文原著論文執筆—よき指導者を探せ！

島田 英昭…………… 26(1)

初めての英文原著論文執筆

—書ききってpublishするためのコツとpitfall

佐藤 雅昭…………… 29(1)

〔日常編〕

健康管理法

松田 圭二…………… 35(1)

お礼状の書き方・紹介状の書き方

—私のお礼状・紹介状

調 憲…………… 38(1)

ノンテクニカルスキル—明るい病棟にするコツ

志田 大…………… 40(1)

後輩・学生の勧誘：外科において

小松 昇平・岡田 健次・掛地 吉弘

國久 智成・尾藤 祐子・眞庭 謙昌

福本 巧…………… 44(1)

後輩・学生の勧誘：地域での若い外科医増産のための

取り組みと勧誘の工夫

又木 雄弘・下之蘭将貴・和田 真澄

田辺 寛・大久保啓史・新田 吉陽

伊地知徹也・川崎 洋太・蔵原 弘

大塚 隆生…………… 49(1)

パートナーとの仕事の分担

—DINKs 外科医夫婦の場合

小齊侑希子…………… 52(1)

パートナーとの仕事の分担

—ストレスフリーな仕事・子育て両立法—ある外科医

夫婦の場合

花岡まりえ…………… 55(1)

パートナーとの仕事の分担

—私たち医師夫婦のライフハック

布施 匡啓…………… 58(1)

若手医師・医学生における SNS の危険性と有益性

中山祐次郎…………… 62(1)

〔将来編〕

北米移植トップセンターで研究・臨床医をする意義と

受難

後藤 徹…………… 66(1)

海外留学による外科キャリアの多角化と成功への

心構え

生駒 成彦…………… 70(1)

若手外科医への大学院進学のスズメ

神田 光郎…………… 74(1)

ベンチャー起業への道のり—医師起業家のリアル

本田 泰教…………… 78(1)

外科医の第二の人生としての開業のスズメ

渡邊 一輝…………… 82(1)

2号：ゲノム医学を外科診療に活かす！

〔ゲノム医療の最新動向〕

がんゲノム医療の現状と課題、展望

織田 克利…………… 127(2)

がん遺伝子パネル検査とは

鹿毛 秀宣…………… 133(2)

ゲノム解析に適した手術検体の取り扱い

金井 弥栄…………… 138(2)

外科医と腫瘍内科医のがんゲノム医療における連携	
大原 克仁・木下 一郎……………	145(2)
C-CAT データの日常診療や研究・開発への利活用	
温川 恭至・河野 隆志……………	150(2)
遺伝カウンセリング—本人・家族への接し方, 説明の仕方	
平田 真……………	156(2)
【コラム】どのタイミングで拠点病院に紹介すべきか?	
毛利 大……………	160(2)
〔癌種別・ゲノム情報の治療選択への活用〕	
乳癌—乳癌におけるがんゲノム情報と遺伝情報の活用	
佐藤 綾花・田辺 真彦……………	162(2)
食道癌—真の個別化治療へ向けたゲノム医学の応用	
西塚 哲・佐々木太雅・岩谷 岳……………	168(2)
胃癌	
佐藤 靖祥……………	172(2)
大腸癌	
三島 沙織……………	178(2)
肝臓癌—肝細胞癌のゲノム医療の可能性	
中塚 拓馬・建石 良介……………	184(2)
胆道癌—胆道癌における precision medicine の現状	
石垣 和祥……………	190(2)
膵癌	
金井 雅史……………	197(2)
3号：外科医必携	
患者さんとのトラブルを防ぐためのハンドブック	
〔総論〕	
医療従事者の法的責任	
宗像 雄……………	246(3)
医療不信を抱かせない患者とのコミュニケーションの方法	
山口 育子……………	251(3)
研修医・若手医師が遭遇しやすいインシデントとその防止策	
松村 由美……………	256(3)
ガイドラインと医療訴訟	
橋口陽二郎……………	260(3)
〔各論〕	
せん妄対策と医療安全対策	
水沼 直樹……………	264(3)
静脈穿刺による神経損傷について	
—医療訴訟リスクを軽減するための提言	
平田 仁……………	272(3)
【コラム】採血室管理におけるネットワークカメラの活用	
市村 直也……………	278(3)
中心静脈カテーテル留置・管理に関する医療安全と患者説明	
佐野 圭二……………	280(3)

がん薬物療法に伴う医療安全と患者説明	
山田 岳史・松田 明久・岩井 拓磨	
吉田 寛……………	283(3)
救急医療時の患者説明, 画像と病理の見逃しを未然に防ぐ	
軍神 正隆……………	289(3)
輸血拒否への対応	
中村伸理子……………	293(3)
乳腺外科手術における医療安全と患者説明	
野口英一郎・明石 定子……………	297(3)
上部消化管外科手術における医療安全と患者説明	
—胃瘻造設を中心に	
浦辺 雅之・坂本 啓・三輪 快之	
瀬戸 泰之……………	302(3)
上部消化管内視鏡検査における鎮静と患者説明	
柴田 寛幸・古川 和宏・古根 聡	
廣瀬 崇・中村 正直・川嶋 啓揮……………	308(3)
下部消化管外科手術における医療安全と患者説明	
佐々木 恵・絹笠 祐介……………	313(3)
大腸内視鏡検査における医療安全と患者説明	
千葉 秀幸……………	317(3)
胆嚢摘出術における医療安全と患者説明	
竹内 将・石川 喜也・浅野 大輔	
菅原 俊喬・渡邊 秀一・上田 浩樹	
赤星 径一・小野 宏晃・工藤 篤	
田中 真二・田邊 稔……………	322(3)
鼠径ヘルニア診療におけるインフォームド・コンセントと医療安全	
西條 文人・蜂須賀丈博……………	328(3)
4号：エキスパートに聞く！ 膵頭十二指腸切除のすべて	
〔総論〕	
手術に役立つ膵頭部の外科解剖	
村瀬 芳樹・伴 大輔・水井 崇浩	
奈良 聡・高本 健史・江崎 稔……………	366(4)
膵癌における resectability の評価と術前治療	
青木 修一・伊関 雅裕・水間 正道	
海野 倫明……………	374(4)
膵頭十二指腸切除の術式選択とエビデンス	
蔵原 弘・又木 雄弘・伊地知徹也	
大井 秀之・山崎 洋一・川崎 洋太	
大塚 隆生……………	382(4)
膵頭十二指腸切除の周術期管理と合併症	
植松 陽介・北郷 実・八木 洋	
阿部 雄太・長谷川 康・堀 周太郎	
田中 真之・浜野 郁美・北川 雄光……………	386(4)
〔PDの標準術式〕	
当科における膵頭十二指腸切除術の標準術式	
—Supracolic anterior artery-first approach による上腸	

間膜動脈周囲郭清を中心に	小西 靖彦…………… 496(5)
宮田 辰徳・大庭 篤志・井上 陽介	働き方改革時代における初期臨床研修医の外科教育
小林 光助・小野 嘉大・佐藤 崇文	大下 彰彦・渡邊 淳弘…………… 500(5)
伊藤 寛倫・高橋 祐…………… 392(4)	〔ロボット時代の手術教育〕
SMA 神経叢へのアプローチ：左側	ロボット手術の時代における若手のトレーニングをどう考えるか
井手野 昇・仲田 興平・阿部 俊也	山川 雄士・瀧口 修司…………… 505(5)
渡邊 雄介・池永 直樹・中村 雅史…………… 399(4)	ロボット時代の縫合・結紮トレーニング
SMA 神経叢へのアプローチ：右側	柴崎 晋・宇山 一朗・須田 康一…………… 510(5)
長井美奈子・庄 雅之…………… 405(4)	ロボット支援手術の動画と VR を活用したトレーニング方法
Mesenteric approach	肥田 侯矢・岡田 倫明・愛須 佑樹
廣野 誠子…………… 408(4)	板谷 喜朗・山本 憲・小濱 和貴…………… 516(5)
〔拡大手術〕	〔各 methodology の現在地〕
脾静脈合併切除再建を伴う脾頭十二指腸切除術	手術室での外科教育
川野 文裕・藤澤 将大・古屋 怜慈	鈴木 研裕・星 寿和…………… 522(5)
吉岡 龍二・武田 良祝・市田 洋文	カダバートレーニングの現在
三瀬 祥弘・齋浦 明夫…………… 414(4)	七戸 俊明・平野 聡・村上 壮一…………… 529(5)
Conversion 手術の展望	動物ラボの現状と今後
深澤 美奈・渋谷 和人・藤井 努…………… 418(4)	渡部 祐司・内藤 宏貴・佐藤 元通
〔再建法〕	小野 仁志・垣生 恭佑・渡部 克哉
脾空腸吻合：Blumgart 法	高木 健次・押切 太郎…………… 534(5)
内田雄一郎・高原 武志・西村 彰博	〔手術記録法の進化と利用法〕
三井 哲史・水本 拓也・岩間 英明	手術映像保存システムと教育への活用
小島 正之・須田 康一…………… 426(4)	内藤 剛・佐藤 武郎・山梨 高広
脾空腸吻合：柿田式一理論背景と現在の工夫	三浦 啓壽・古城 憲・田中 俊道
西澤 伸恭・隈元 雄介・賛 裕亮	横井 圭悟・小寫 慶太・横田 和子…………… 538(5)
藤山 芳樹・五十嵐一晴・田島 弘	デジタル時代の手術記録
久保 任史・海津 貴史・柿田 章…………… 431(4)	畑中 勇治・佐藤 悠太・山口 和也
脾胃吻合	松橋 延壽…………… 544(5)
上村健一郎・住吉 辰朗・新宅谷隆太	〔プライベート・トレーニングの進化〕
岡田健司郎・馬場 健太・原田 拓光	YouTube を利用した手術トレーニング
高橋 信也…………… 438(4)	山根 裕介…………… 554(5)
〔低侵襲手術 minimally invasive surgery〕	自宅で行える実技トレーニング
腹腔鏡下脾頭十二指腸切除術	今村 清隆…………… 560(5)
中村 慶春・川島 万平・青木 悠人	〔手術評価の現在と未来〕
大城 幸雄・賀 亮・増田 寛喜	胃癌手術における新たな教育システム
大野 崇・松下 晃・吉田 寛…………… 444(4)	—Role Sharing Surgery
ロボット支援下脾頭十二指腸切除術：Single-surgeon technique	佐川 弘之・藤田 康平・原田真之資
生駒 成彦…………… 454(4)	齋藤 正樹・伊藤 直・早川 俊輔
ロボット支援下脾頭十二指腸切除術：Two-surgeon technique	田中 達也・小川 了・高橋 広城
高木 弘誠・榎田 祐三…………… 461(4)	松尾 洋一・三井 章・木村 昌弘
5号：進化する外科教育と手術トレーニング	瀧口 修司…………… 565(5)
〔外科教育の動向〕	外科におけるコーチングと最新テクノロジー利用の可能性
日本における近年の外科教育の変化	徳野 純子…………… 569(5)
高見 秀樹…………… 490(5)	〔手術教育における VR, メタバース利用〕
医師法改正と令和4年度医学教育モデル・コア・カリキュラムで外科の卒前教育はどう変わるか？	VR 手術トレーニングの現在と今後

ーリアルとサイバーのマルチモーダル教育

藤原 道隆・桜井麻奈美・中西 香企

高見 秀樹・小寺 泰弘・田中 由浩…… 573(5)

6号：結腸左半切除を極める

〔総論〕

結腸左半切除術に必要な解剖

渡邊 純・諏訪 雄亮・小澤真由美

遠藤 格…… 610(6)

〔手技各論〕

脾彎曲部授動のコツ：外側アプローチ

廣瀬 淳史・羽田 匡宏・倉田 徹

西田 洋児・柄田 智也・天谷 公司

加治 正英…… 616(6)

脾彎曲部授動のコツ：内側アプローチ

永吉 絹子・水内 祐介・藤本 崇聡

田村 公二・中村 雅史…… 622(6)

脾損傷の対処方法

早田 啓治・尾島 敏康…… 628(6)

脾損傷の対処方法

川井 学・岩本 博光・清水 敦史…… 633(6)

結腸左半切除の吻合法：体腔外吻合

藤井 能嗣・平能 康充・芥田 壮平

大和美寿々・吉澤 政俊・岡崎 直人

石山 泰寛・出口 勝也・平沼知加志…… 640(6)

結腸左半切除の吻合法：体腔内吻合

高田 直樹・塚本 俊輔・永田 洋士

高見澤康之・森谷弘乃介・金光 幸秀…… 644(6)

ロボット支援結腸左半切除後の腸間膜閉鎖

谷田部悠介・賀川 弘康・塩見 明生

眞部 祥一・山岡 雄祐・田中 佑典

笠井 俊輔…… 650(6)

〔各施設の手術手技〕

下行結腸癌に対する腹腔鏡下結腸左半切除術

上嶋 徳・大塚 幸喜・廣 純一郎

升森 宏次・松岡 宏・鄭 栄哲

大村 悠介・稲熊 岳・小林 陽介

服部 豊・辻村 和紀・幸部 吉朗

隈本 力・近石 裕子・須田 康一

宇山 一郎…… 655(6)

結腸脾彎曲部癌に対する腹腔鏡下結腸左半切除術

岩本 哲好・川村純一郎…… 662(6)

ロボット支援結腸左半切除術

一剝離層を意識した視野展開の工夫

高橋 広城・藤井 善章・渡部かをり

柳田 剛・鈴木 卓弥・牛込 創

小川 了・松尾 洋一・瀧口 修司…… 670(6)

ロボット支援結腸左半切除術のアプローチ法と手技

高岡 亜弓・絹笠 祐介…… 678(6)

7号：外科医が知っておくべき 肝胆脾腫瘍に対する薬物

療法

〔肝臓〕

切除不能肝細胞癌に対する薬物療法

赤星 径一・田邊 稔…… 720(7)

肝臓癌に対する術前・術後補助療法

西尾 太宏・楊 知明・西野 裕人

小木曾 聡・穴澤 貴行・長井 和之

内田洋一朗・伊藤 孝司・石井 隆道

波多野悦朗…… 726(7)

転移性肝臓癌に対する周術期化学療法

風見 由祐・河口 義邦・長谷川 潔…… 736(7)

〔胆道・脾臓〕

切除不能・再発胆道癌に対する薬物療法

手塚 瞬・上野 誠…… 744(7)

胆道癌に対する術前補助療法

小林 省吾・土岐祐一郎・江口 英利…… 751(7)

胆道癌に対する術後補助療法

池田 公史…… 757(7)

切除不能・再発脾臓癌に対する薬物療法

佐々木 隆…… 763(7)

脾臓癌に対する術前補助療法

伊東 剛・渋谷 和人・木村 七菜

深澤 美奈・楠 弘充・山本皓太郎

村主 遼・白井 祥睦・吉岡 伊作

藤井 努…… 768(7)

脾臓癌に対する術後補助化学療法

加藤 吉康・蘆田 良・大木 克久

山田美保子・大塚 新平・上坂 克彦

杉浦 禎一…… 774(7)

脾臓・胆道癌に対する分子標的薬治療の進歩

志村 充広・青木 修一・海野 倫明…… 779(7)

脾原発神経内分泌腫瘍に対する薬物療法

青木 琢…… 786(7)

神経内分泌がんに対する薬物療法の現状と治療戦略

小林 規俊…… 791(7)

〔副作用対策〕

支持療法

佐野町友美・森實 千種…… 798(7)

漢方薬による癌の支持療法

平崎 能郎…… 804(7)

8号：合併症を起こさない食道癌手術！ ハイボリューム

センターの技を学ぼう

〔食道癌術後合併症の現況〕

National Clinical Database からみる食道癌術後合併症

と手術死亡率

掛地 吉弘・渡邊 雅之・河野 浩二

上野 秀樹・土岐祐一郎・北川 雄光

竹内 裕也・調 憲・瀬戸 泰之……………	840(8)
食道癌術後合併症と予後	
坊岡 英祐・竹内 裕也……………	845(8)
〔各施設における合併症を起こさない技と工夫〕	
国立がん研究センター中央病院の技と工夫	
―神は細部に宿る	
石山廣志朗・野崎 良子・伊賀上翔太	
宇都宮大地・久保賢太郎・栗田 大資	
小熊 潤也・大幸 宏幸……………	851(8)
国立がん研究センター東病院の技と工夫	
藤田 武郎・佐藤 和磨・梶山 大介	
久保 祐人・大幸 宏幸……………	856(8)
恵佑会札幌病院の技と工夫	
―反回神経麻痺・縫合不全を防ぐための当院の工夫	
吉川 智宏・北山 陽介・坂下 啓太	
北上 英彦・西田 靖仙・久須美貴哉	
細川 正夫……………	864(8)
大阪国際がんセンターの技と工夫	
―鏡視下食道切除術による上縦隔リンパ節郭清と胃管 再建法	
菅生 貴仁・松浦 記大・金村 剛志	
宮田 博志……………	871(8)
がん研究会有明病院食道外科の技と工夫	
―食道切除・再建術における反回神経麻痺および縫合 不全軽減のための手技のコツと工夫	
高橋 直規・金森 淳・岡村 明彦	
栗山 健吾・寺山 仁祥・田村 真弘	
今村 裕・渡邊 雅之……………	879(8)
昭和大学の技と工夫	
―若手食道外科医でもできる、反回神経麻痺、縫合不 全ゼロをめざした手技	
大塚 耕司・山下 剛史・有吉 朋丈	
岸本 裕・斎藤 祥・広本 昌裕	
村上 雅彦……………	885(8)
大阪大学医学部附属病院の技と工夫	
山下公太郎・百瀬 洸太・西塔 拓郎	
田中 晃司・牧野 知紀・山本 和義	
高橋 剛・黒川 幸典・土岐祐一郎……………	892(8)
岡山大学病院の技と工夫	
野間 和広……………	897(8)
愛知県がんセンターの技と工夫	
―ICG 蛍光法による胃管血流評価と Collard 変法を組み 合わせた胸腔鏡・腹腔鏡手術による安全かつ根治的な 低侵襲食道手術	
安部 哲也・檜垣 栄治・藤枝 裕倫	
伊藤 誠二・小森 康司・清水 泰博……………	906(8)
名古屋大学腫瘍外科の技と工夫	
宮田 一志・杉田 静紀・江畑 智希……………	914(8)

〔縦隔鏡手術における合併症を起こさない技と工夫〕	
京都府立医大の技と工夫	
―神経モニタリング知見に基づく反回神経麻痺を起こ さない郭清のコツ	
藤原 齊・塩崎 敦・小西 博貴	
西別府敬士・大橋 拓馬・窪田 健	
大辻 英吾……………	920(8)
東大病院の技と工夫	
―縦隔鏡下食道切除で術中他臓器損傷を起こさないた めのポイント	
八木 浩一・谷島 翔・浅岡 礼人	
菅原弘太郎・大矢周一郎・岡本 麻美	
三輪 快之・瀬戸 泰之……………	928(8)
9号：徹底解説 大腸癌治療ガイドライン 2024	
〔概観〕	
『大腸癌治療ガイドライン―医師用 2024 年版』の主な 改訂ポイント―改訂ポイント対照表付	
絹笠 祐介……………	960(9)
内視鏡領域の主な改訂ポイント	
斎藤 豊・岡 志郎・堀田 欣一……………	964(9)
外科領域の主な改訂ポイント	
上原 圭……………	970(9)
切除不能・再発大腸癌に対する薬物療法	
山口 研成・大隅 寛木・丹羽美香子	
吉野光一郎・宇田川翔平・下寄啓太郎	
若槻 尊・大木 暁・陳 勁松	
篠崎 英司……………	974(9)
〔詳説〕	
術後補助化学療法 (stage II, III)	
加藤 健志……………	980(9)
大腸癌に対するロボット支援手術	
平木 将之・村田 幸平・在田 麻美	
柳澤 公紀・畑 泰司・杉村啓二郎	
武田 裕……………	986(9)
大腸癌の卵巣転移に対する卵巣切除	
額田 卓・塩見 明生……………	994(9)
大腸ステントの適応	
石黒めぐみ……………	998(9)
周術期薬物療法の前にバイオマーカー検査は推奨され るか？	
川上 尚人……………	1004(9)
進行再発切除不能癌の治療戦略	
安藤 健樹・對馬 隆浩・山崎健太郎……………	1012(9)
切除不能大腸癌に対する導入薬物療法後の維持療法	
若林 宗弘・谷口 浩也……………	1016(9)
直腸癌に対する放射線治療	
瀧山 博年……………	1023(9)
直腸癌に対する Total Neoadjuvant Therapy (TNT)	

と Non-Operative Management (NOM)	
金光 幸秀……………	1028(9)
肛門管扁平上皮癌に対する化学放射線療法	
室伏 景子……………	1034(9)
肝転移に対する治療	
一大腸癌肝転移に対する 2024 年版治療ガイドライン上 の変更点	
阪本 良弘……………	1040(9)
10 号：手術支援機器 百花繚乱！	
ロボットとデバイスホルダー	
〔総論〕	
消化管外科領域のロボット支援手術の歴史	
菊地 健司・柴崎 晋・宇山 一郎	
須田 康……………	1078(10)
肝胆膵外科・移植外科領域のロボット支援手術の歴史	
板野 理・皆川 卓也・星本 相淳	
篠田 昌宏……………	1083(10)
〔手術支援ロボット〕	
Da Vinci Xi の特徴と手術の実際：食道切除術	
坊岡 英祐・菊池 寛利・竹内 裕也……………	1087(10)
Da Vinci Xi を用いた手術の実際：臍頭十二指腸切除術	
松本 萌・刑部 弘哲・木谷 嘉孝	
末松 友樹・高野 祐樹・西山 航平	
永川 裕……………	1093(10)
Da Vinci SP の特徴と手術の実際：肝切除	
勅使河原優・若林 大雅・賛 裕亮	
若林 剛……………	1102(10)
Da Vinci SP を用いた手術の実際：大腸手術	
廣 純一郎・大塚 幸喜・宇山 一郎	
須田 康……………	1108(10)
hinotori を用いた手術の実際：食道切除術	
小野 航平・真鍋 達也・能城 浩和……………	1113(10)
hinotori を用いた手術の実際：胃切除	
三ツ井崇司・箱崎 悠平・齋藤 一幸	
奥山 隆・吉富 秀幸……………	1119(10)
Hugo の特徴と手術の実際：幽門側胃切除術	
小濱 和貴・久森 重夫・錦織 達人	
坂本 享史・笠原 桂子・奥村慎太郎	
角田 茂……………	1124(10)
Hugo を用いた手術の実際：大腸手術	
三代 雅明・奥谷 浩一・石井 雅之	
竹政伊知朗……………	1130(10)
Saroa の特徴と手術の実際：S 状結腸切除術	
花岡まりえ・絹笠 祐介……………	1134(10)
〔デバイスホルダー〕	
IvyA1 の特徴と手術の実際：消化管手術	
稲木 紀幸……………	1140(10)
ANSUR の特徴と手術の実際：S 状結腸切除術	

長谷川 寛・伊藤 雅昭……………	1145(10)
センハンスの特徴と手術の実際：ヘルニア修復術・胆 嚢摘出術	
永田 直幹・田嶋 健秀・本田 晋策	
厚井 志郎・松村 勝・北原光太郎	
日暮愛一郎……………	1151(10)
センハンスを用いた手術の実際：大腸癌手術	
大和美寿々・平能 康充……………	1161(10)
11 号(増刊号)：	
2024 年最新版 外科局所解剖全図	
ランドマークの出し方と損傷回避法	
I. 上部消化管	
食道癌に対する頸部郭清に必要な局所解剖	
金森 淳・渡邊 雅之・栗山 健吾	
寺山 仁祥・高橋 直規・田村 真弘	
岡村 明彦・今村 裕……………	9(増)
食道癌に対する縦隔アプローチに必要な上縦隔解剖	
谷島 翔……………	16(増)
気管支動脈のバリエーション	
森 和彦……………	23(増)
胸腔鏡下食道癌手術での上・中縦隔郭清に必要な局所 解剖	
小熊 潤也・大幸 宏幸……………	28(増)
食道胃接合部癌に対する経裂孔アプローチに必要な局 所解剖	
塩崎 敦・藤原 斉・小西 博貴	
井上 博之・大辻 英吾……………	35(増)
噴門側胃切除術に必要な局所解剖	
柳本 喜智・野間 俊樹・川瀬 朋乃	
今村 博司……………	40(増)
胃癌に対する幽門下リンパ節郭清に必要な局所解剖	
胡 慶江・布部 創也……………	45(増)
胃癌に対する臍上縁リンパ節郭清 (No. 8, 9, 11) に必要 な局所解剖	
由良 昌大・木下 敬弘・吉田 弥正	
佐野 淳……………	51(増)
胃癌に対する脾門部リンパ節郭清に必要な局所解剖	
木下 敬弘・山田衣里佳・梅宮 亜弓……………	59(増)
Conversion surgery における D2 郭清に必要な局所解剖	
一口ロボットコンバージョン手術	
大森 健・原 尚志・新野 直樹	
柳本 喜智・牛丸 裕貴・益池 靖典	
宮田 博志……………	64(増)
Conversion surgery における No. 16 郭清に必要な局所 解剖	
大野 優紀・寺島 雅典……………	73(増)
メタボリックサージェリーに必要な局所解剖	
関 洋介・笠間 和典……………	78(増)

II. 下部消化管

結腸右半切除に必要な局所解剖

—胃結腸静脈幹のバリエーションを中心に

坂井 義博・賀川 弘康・塩見 明生

山岡 雄祐・眞部 祥一・笠井 俊輔

田中 佑典…………… 87(増)

結腸左半切除に必要な局所解剖

—Riolan arcade のバリエーションを含めて

渡邊 純…………… 95(増)

Persistent descending mesocolon (PDM)

花岡まりえ…………… 104(増)

ロボット支援下直腸側方郭清に必要な局所解剖

横田 満…………… 109(増)

TaTME を安全に行うために必要な局所解剖

澤田隆一郎・松田 武…………… 119(増)

骨盤内臓全摘に必要な解剖

植村 守…………… 126(増)

大腸癌における大動脈周囲リンパ節郭清に必要な解剖

小森 康司・木下 敬史・佐藤 雄介

大内 晶・伊藤 誠二・安部 哲也

三澤 一成・伊藤 友一・夏目 誠治

檜垣 栄治・浅野 智成・奥野 正隆

藤枝 裕倫・斎藤 悠文・成田 潔

北原 拓哉・花澤 隆明・小塩 英典

瀬戸田真史・安岡 宏展・清水 泰博…………… 132(増)

直腸間膜全切除 (TME) に必要な局所解剖

坂本 貴志・山口 智弘・甲津 卓実

野口 竜剛・松井 信平・向井 俊貴

秋吉 高志・福長 洋介…………… 136(増)

領域横断の骨盤リンパ節郭清に必要な解剖

浜部 敦史…………… 142(増)

炎症性腸疾患 (IBD) に対する括約筋温存大腸全摘術におけるランドマーク

品川 貴秀・野澤 宏彰・石原聡一郎…………… 147(増)

マイルズ手術に必要な局所解剖

笠井 俊輔・賀川 弘康・塩見 明生

眞部 祥一・山岡 雄祐・田中 佑典

坂井 義博…………… 153(増)

内肛門括約筋切除術 (ISR) に必要な局所解剖

塚田祐一郎・伊藤 雅昭…………… 159(増)

痔核手術に必要な局所解剖

松島小百合・佐井 佳世・酒井 悠

米本 昇平・紅谷 鮎美・小菅 経子

彦坂 吉興・鈴木 佳透・河野 洋一

松村奈緒美・岡本 康介・下島 裕寛

國場 幸均・宮島 伸宜・黒水 丈次

松島 誠…………… 164(増)

痔瘻手術に必要な局所解剖

松島小百合・佐井 佳世・酒井 悠

米本 昇平・紅谷 鮎美・小菅 経子

彦坂 吉興・鈴木 佳透・河野 洋一

松村奈緒美・岡本 康介・下島 裕寛

國場 幸均・宮島 伸宜・黒水 丈次

松島 誠…………… 169(増)

III. 肝胆膵

胆管癌に対する肝葉+尾状葉切除に必要な局所解剖

尾上 俊介・水野 隆史・渡辺 伸元

川勝 章司・國料 俊男・横山 幸浩

伊神 剛・山口 淳平・林 真路

高見 秀樹・砂川 真輝・田中 晴祥

馬場 泰輔・栗本 景介・中川 暢彦

江畑 智希…………… 174(増)

腹腔鏡下肝区域切除に必要な局所解剖

門田 一晃・日置 勝義・貞森 裕

高倉 範尚…………… 179(増)

下大静脈合併切除に必要な局所解剖

—肝上部下大静脈～心嚢内下大静脈の剝離法

石井 隆道・楊 知明・西野 裕人

小島 秀信・西尾 太宏・小木曾 聡

穴澤 貴行・長井 和之・内田洋一朗

伊藤 孝司・波多野悦朗…………… 185(増)

肝門部胆管癌手術時に留意すべき局所解剖

—肝門板, Glisson 鞘を中心に

大塚 新平・蘆田 良・大木 克久

山田美保子・加藤 吉康・上坂 克彦

杉浦 禎一…………… 190(増)

肝切除に必要な肝静脈の解剖

真木 治文・佐藤 彰一・長谷川 潔…………… 196(増)

尾状葉門脈枝のバリエーション

—肝門部領域胆管癌手術における尾状葉門脈枝の処理
の実際

細川 勇・戸ヶ崎賢太郎・高屋敷 吏

高野 重紹・鈴木 大亮・酒井 望

三島 敬・小西 孝宜・西野 仁恵

鈴木 謙介・仲田真一郎・大塚 将之…………… 201(増)

腹腔鏡下胆嚢摘出術：胆道損傷を回避するために必要
な局所解剖

若林 大雅・賛 裕亮・勅使河原 優

若林 剛…………… 207(増)

Bailout surgery のためのランドマークとは

浅井 浩司・渡邊 学・渡邊隆太郎

寺岡晋太郎・萩原 令彦・斉田 芳久…………… 215(増)

全層胆嚢摘出術に必要な局所解剖

—特に Calot 三角部の剝離層

大目 祐介・本田 五郎…………… 220(増)

臍頭十二指腸切除に必要な局所解剖：

腹腔・肝動脈周囲	
井上 陽介・高橋 祐……………	227(増)
SMA 周囲近傍 plexus の切除・温存に必要な局所解剖	
木谷 嘉孝・刑部 弘哲・末松 友樹	
松本 萌・高野 祐樹・西山 航平	
永川 裕一……………	235(増)
SMA 周囲郭清に必要な Treitz 靱帯の解剖	
伴 大輔・水井 崇浩・宮田 明典	
奈良 聡・江崎 稔……………	240(増)
門脈合併切除再建のために必要な空腸動静脈の解剖	
山田 豪・大島 健司・中尾 昭公……………	244(増)
腹腔鏡下/ロボット尾側膵切除術を安全に行うためのランドマークとその同定法	
渡邊 雄介・仲田 興平・阿部 俊也	
井手野 昇・池永 直樹・中村 雅史……………	251(増)
腹腔動脈合併尾側膵切除 (DP-CAR) で留意すべき局所解剖	
中村 透・平野 聡……………	258(増)
IV. ヘルニア	
鼠径ヘルニア修復術に必要な局所解剖：Lichtenstein 法	
三澤 健之……………	268(増)
腹膜外アプローチによる腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TEP 法) に必要な局所解剖	
川原田 陽・宮坂 衛・大川 裕貴	
関谷 翔・寺村 紘一・才川 大介	
鈴木 善法・北城 秀司・奥芝 俊一……………	280(増)
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP 法) に必要な局所解剖	
谷岡 利朗・滋野亜高史・奥野 圭祐	
川村 雄大・小郷 泰一・藤原 尚志	
川田 研郎・徳永 正則・絹笠 祐介……………	288(増)
腹壁瘢痕ヘルニア修復術に必要な局所解剖：eTEP 法	
今村 清隆……………	295(増)
12 号：Acute Care Surgery 入門	
〔総論〕	
Acute Care Surgery とは	
大友 康裕……………	1198(12)
災害時の一般・消化器外科医の役割	
伊良部真一郎……………	1206(12)
Emergency General Surgery	
—なぜ、非外傷が注目されているのか？	
森下 幸治……………	1215(12)
Acute Care Surgery の効能	
—Acute Care Surgery 部門の設置はどのような効果をもたらすのか？	
渡部 広明・岡 和幸……………	1220(12)
〔外傷対応の基礎知識〕	
Acute Care Surgery (外傷) に求められる画像診断の	

種類とタイミング	
真弓 俊彦・藤岡奈加子・茂野 綾美	
二神 紘美・大西 伸也・宮尾 大樹	
中島 紳史・黒木 雄一・大須賀章倫……………	1225(12)
Damage control surgery	
—若手外科医が知っておくべきこと	
木下 綾華・原 貴信・江口 晋……………	1228(12)
Open abdominal management	
—若手外科医が知っておくべきこと	
河野 文彰・池ノ上 実・宗像 駿	
武野 慎祐・七島 篤志……………	1233(12)
Acute Care Surgery における内視鏡外科手術の適応	
七戸 俊明・村上 壮一・平野 聡……………	1243(12)
外傷外科における IVR	
船曳 知弘……………	1247(12)
〔臓器別の治療戦略と手技〕	
外傷性肝損傷	
伊藤 香……………	1253(12)
脾機能温存を目指した外傷性脾損傷に対する治療戦略とその戦術	
木谷 昭彦・比良 英司・渡部 広明……………	1258(12)
消化管・間膜損傷	
井上 潤一……………	1268(12)
外傷性脾損傷	
持田 勇希・山口 芳裕……………	1277(12)
外傷性十二指腸損傷	
加地 正人……………	1285(12)
大血管損傷で若手外科医が知っておくべきこと	
伊澤 祥光……………	1296(12)
フレイルチェック	
—定義, 画像評価, 初期治療, 手術治療	
金子 直之……………	1303(12)
13 号：JSES 技術認定取得をめざせ 2025	
〔総論〕	
JSES 技術認定制度の概要	
—共通基準改訂とロボット支援手術の技術認定審査を中心に	
黒柳 洋弥……………	1326(13)
〔食道〕	
胸腔鏡下食道切除術	
川久保博文……………	1330(13)
ロボット支援食道切除術	
西田 泰治・真鍋 達也・能城 浩和……………	1336(13)
〔胃〕	
腹腔鏡下幽門側胃切除術	
坂東 悦郎・松本 陽介・高橋 恭太	
服部 卓・井上 誠司・阿部 恭	
小関 佑介・古川健一郎・藤谷 啓一	

谷澤 豊	1345(13)
ロボット支援幽門側胃切除術	
佐川 弘之・辻 恵理・藤田 康平	
齋藤 正樹・原田真之資・伊藤 直	
早川 俊輔・小川 了・三井 章	
瀧口 修司	1352(13)

〔大腸〕

腹腔鏡下S状結腸切除術	
向井 俊貴・秋吉 高志	1360(13)
ロボット支援S状結腸切除術	
吉松 軍平・塩川 桂一・竹下 一生	
下河邊久陽・佐原くるみ・棟近 太郎	
長野 秀紀・松本 芳子・長谷川 傑	1368(13)

〔胆道〕

腹腔鏡下胆嚢摘出術	
梅澤 昭子・春田 英律	1379(13)

〔ヘルニア〕

腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術：TAPP法	
植野 望	1386(13)

〔肝臓〕

腹腔鏡下肝切除術	
伴 大輔・浅野 大輔・石川 喜也	
渡辺 秀一・上田 浩樹・赤星 径一	
小野 宏晃	1395(13)

〔脾臓〕

腹腔鏡下尾側脾切除術	
阿部 俊也・仲田 興平・渡邊 雄介	
井手野 昇・池永 直樹・中村 雅史	1399(13)
ロボット支援脾体尾部切除術	
蔵原 弘・伊地知徹也・新地 洋之	
大塚 隆生	1405(13)

臨床研究

大腸癌の炎症性リンパ節腫大に関連する臨床的背景

一前向き研究からの探索的検討

鈴木 優也・本多 通孝・益子隆太郎	
宮川 哲平・中尾 詠一・高野 祥直	105(1)

臨床報告

敗血症性ショックおよび播種性血管内凝固症候群をきたした非穿孔性急性虫垂炎の1例

岸本 和也・寺岡 均・庄司 太一	
木下 春人・中川 泰生・大平 雅一	110(1)

針生検後の血腫形成により診断に苦慮した乳癌の1例

山村 和生・岡崎 泰士・田中 健太	
大谷 聡・佐賀 信介・安藤 修久	212(2)

腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術後に恥骨骨髓炎をきたした1例

浅田 崇洋・初川 嘉経・山本 泰康	
高見 一徳・富永 奈沙・岩田 尚宏	218(2)
食道および胃に多発した顆粒細胞腫を切除しえた1例	
櫻井 俊輔・藪崎 紀充・肌附 宏	
本田 倫代・山田 弘志・石岡 久佳	222(2)
胆嚢内真性動脈瘤を伴う胆嚢出血に対して腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した1例	

松本 辰也・多加 喜航・小泉 範明	
藤木 博・山野 剛・阪倉 長平	228(2)

胃癌術後にみられた孤立性腹腔動脈解離の1例

山口 貴子・赤坂 治枝・堤 伸二	
小笠原宏一・柴田 滋	346(3)

腹腔鏡下手術を行った脳室腹腔シャント留置患者に生じた横行結腸癌合併急性胆嚢炎の1例

宮岡 陽一・松澤 文彦・横山 良司	
中野 詩朗	350(3)

急性脾炎をきたした脾動静脈奇形に対し、動脈塞栓後に根治術を施行した1例

田中 健太・山村 和生・岡崎 泰士	
大谷 聡・佐賀 信介・安藤 修久	472(4)

腹腔鏡下切除を施行した黄色肉芽腫性虫垂炎の1例

伊藤 博崇・岩田 力・渡邊 真哉	
古田 美保・會津 恵司・吉田めぐみ	588(5)

当院における成人臍ヘルニア21例に対する手術治療成績の検討

木下 春人・寺岡 均・岸本 和也	
庄司 太一・中川 泰生・大平 雅一	594(5)

ステロイドの短期投与で寛解した乳癌術後ペグフィルグラスチム誘発大型血管炎の1例

—67 報告例の検討

小林 達則・上山 聡	697(6)
------------	--------

授乳期うつ滞性乳腺炎から乳腺膿瘍に至った症例の起炎菌についての検討

花井 雅志	703(6)
-------	--------

経過観察中に嵌頓した成人右側 Bochdalek 孔ヘルニアの1例

中森 万緒・宮崎 麻衣・鳥井 恒作	
澤木 康一・田中 友理・石樽 清	823(7)

女性化乳房と初期診断された大胸筋未分化多型肉腫の1例

館花 明彦・國又 肇・大野 晃一	
井上 泰	944(8)

潰瘍性大腸炎経過観察中にデスマイド腫瘍を併発した1例

女屋 悠・中山祐次郎・伊吹 省	
荒井 勝彦・茂垣 雅俊・櫻井 嘉彦	1061(9)

TAPP 後腸閉塞に対して腹腔鏡下で癒着防止メッシュによる修復を行った1例

二宮慎太郎・森 貴志・岡本 行平	
須賀 悠介・永井 元樹	1310(12)

口側結腸へ壁内転移をきたした横行結腸癌の1例	
高取 寛之・塗木 健介・野元 三治	1427(13)

FOCUS

「国境なき医師団」への参画

捨田利外茂夫	99(1)
AI医療機器の社会実装とスタートアップ企業上場への道	
多田 智裕・青木 祥・小澤 毅士	202(2)
国際医療援助 ウガンダでの経験	

捨田利外茂夫	336(3)
--------	--------

手術室で求められる思考パターンの鍛え方

竹田 伸也	466(4)
-------	--------

胃粘膜下腫瘍に対する内視鏡的全層切除術の現状と課題

千葉 秀幸	580(5)
-------	--------

痔瘻取扱い規約第8版 改訂のポイント

吉富 秀幸	691(6)
-------	--------

遠隔手術の現在

沖 英次・太田 光彦・諸橋 一	
海老原裕磨・絹笠 祐介・袴田 健一	
平野 聡・森 正樹・池田 徳彦	818(7)

放射線治療後の再発腫瘍に対する重粒子線再照射

若月 優・瀧山 博年	1046(9)
------------	---------

肝細胞癌の切除可能性分類の提唱

進藤 潤一	1178(10)
-------	----------

海外における手術技術評価の歴史から学ぶ

—技術評価の現在と今後の課題

井垣 尊弘	1419(13)
-------	----------

病院めぐり

市立宇和島病院外科	今井 良典	104(1)
大分赤十字病院外科	福澤 謙吾	211(2)
佐世保共済病院外科	丸山祐一郎	344(3)
長浜赤十字病院外科	塩見 尚礼	470(4)
青森市民病院外科	豊木 嘉一	586(5)
群馬県立がんセンター消化器外科	尾嶋 仁	690(6)
湘南東部総合病院	櫻井 嘉彦	827(7)
近森病院消化器外科	塚田 暁	943(8)
宇治徳洲会病院外科	橋本 恭一	1065(9)
石川県立中央病院消化器外科	角谷 慎一	1184(10)
さいたま市民医療センター外科	塩谷 猛	1309(12)

名古屋セントラル病院外科	大島 健司	1418(13)
--------------	-------	----------

同心円状モデルで読み解く 新しい食道外科解剖

11. (最終回) 噴門部・腹腔動脈周囲

—腸間膜の基部とは

藤原 尚志	87(1)
-------	-------

手術器具・手術材料—私のこだわり

24. 超小型広視野角監視カメラ BirdView™ が導く安全なロボット支援下手術

恵木 浩之・海津 貴史・千野慎一郎	
添野 孝文・丸山 正裕・藤尾 俊允	
加藤 智之・近藤 康史・近藤 泰人	
佐藤 之俊・佐藤 武郎・内藤 剛	207(2)

25. 肝胆膵領域における新世代多自由度鉗子の使用経験

—もし腹腔鏡手術鉗子に関節があったなら

浅野 大輔・石川 喜也・菅原 俊喬	
渡邊 秀一・上田 浩樹・小野 宏晃	
赤星 径一・工藤 篤・田中 真二	
田邊 稔	340(3)

腹壁ヘルニア修復術道場

1. 腹壁ヘルニア手術のアルゴリズムと現状

諏訪 勝仁	684(6)
-------	--------

2. 腹壁癒痕ヘルニア手術について知るべき一般的事項

緊急度と術前最適化, 複雑ヘルニアの定義, 記録すべき最低限の情報

嶋田 元・松原 猛人	812(7)
------------	--------

3. 腹壁癒痕ヘルニア手術のための腹壁解剖

諏訪 勝仁	935(8)
-------	--------

4. 腹壁癒痕ヘルニアを起こさない腹壁閉鎖

外科医が把握すべき重要なポイント

蛭川 浩史	1052(9)
-------	---------

5. 腹壁癒痕ヘルニア手術①正中腹壁癒痕ヘルニア

(i) IPOM (4 cm までのもの), OpenRS, MILOS

井谷 史嗣	1167(10)
-------	----------

6. 腹壁癒痕ヘルニア手術①正中腹壁癒痕ヘルニア

(ii) 4~10 cm (eTEP を中心に)

今村 清隆	1412(13)
-------	----------